

(別紙1-1)

令和 2年 3月 16日

二本松市議会議長 様

会派名 真誠会

代表者名 平塚 與志一



## 視察研修報告書

当会派において、下記により視察研修を実施しましたので報告いたします。

### 記

1 期間 令和 2年 2月 18日(火)～ 2月 19日(水)

2 参加者 ① 平塚 與志一 ② 佐久間 好夫

③ 佐藤 有 ④ 堀籠 新一

⑤ 坂本 和広 ⑥ \_\_\_\_\_

3 視察地及び視察内容

別紙のとおり





# 視 察 研 修 報 告 書

会派	真誠会
氏名	平塚 與志一

- 月 日 令和 2年 2月 18日
- 場 所 福島市
- 内 容 福島市パークゴルフ場
- 視察・研修の感想

平成22年度にパークゴルフ協会からの設置要請により、場所の選定から始まり、平成25年度に施工し平成27年供用開始した。

全体面積は42.234㎡でコース面積19.168㎡、コース数は4コース36ホールの公認コースです。

- 場 所 相馬市
- 内 容 相馬光陽パークゴルフ場
- 視察・研修の感想

当日は休日でありましたが、河川敷を利用したコースで、河川敷利用の関係で事務所やトイレ等は仮設のプレハブによるものでした。

河川敷を活用。平坦な3コース27ホール 30.719㎡

- 場 所 南相馬市
- 内 容 南相馬市パークゴルフ場
- 視察・研修の感想

6コース54ホール用地は東北電力の原町火力発電所石炭灰埋立地(82 ha)を土地(鹿島区)は土無償により借り受け、平成27~28年施設整備を図り、平成28年10月供用開始した。

総工事費6億円ほどで補助事業により1億の補助金を受け実施した。これも市内パークゴルフ協会からの要望により設置したものです。

施設に管理棟・東屋261台の駐車場を有した広大な用地であり、これらの管理方法は指定管理方式で、市内は基より二本松市からも愛好者が多く来場しているとのこと。

- 場 所 宮城県角田市
- 内 容 あぶくまパークゴルフ場
- 視察・研修の感想

当日は休日でありましたが、河川敷を利用したコースで、河川敷利用の関係で事務所やトイレ等は仮設のプレハブによるものでした。

河川敷を活用。平坦な3コース27ホール 30.719㎡

- 月 日 令和 2年 2月 19日
- 場 所 伊達市
- 内 容 伊達パークゴルフ場
- 視察・研修の感想

党10個人宅周辺にコースがあり個人経営。1日300円で自己申告制のセルフ方式で経営している。各大会も開催している。

3コース27ホール

- 視察・研修の成果、市政への繁栄等

各コース共平坦なコースで平日にもかかわらず、多くの人達がプレーを楽しまれておりました。

本市が予定しているスカイピアの場所は狭いような気が致します。

また、近隣市町にパークゴルフ場がこんなにたくさんあって、プレーする人達の取り合いになってしまうような気が致します。

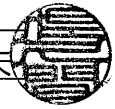
本市のパークゴルフ場建設については、少し立ち止まって、考えた方が良いのではないのでしょうか。

(別紙1-2)

## 視 察 ・ 研 修 報 告 書

会 派 真 誠 会

氏 名 佐久間 好 夫



○ 月 日 令和2年2月18日

○ 場 所 福島市

○ 内 容 福島市パークゴルフ場

○ 視察・研修の感想

平成22年度にパークゴルフ協会からの設置要請により、場所の選定から始まり、平成25年度に施行し平成27年供用開始した。

全体面積は42,234㎡でコース面積19,168㎡、コース数は4コース36ホールの公認コースです。

クラブハウス(事務室・会議室・ロビー・トイレ・倉庫)約225㎡の本造平屋建1棟、さらにトイレ併設の休憩所2ヶ所設置、駐車200台

総事業費は8億円で、補助事業利用しており設置されたもの、年間休日は12月29日～1月3日で、ほぼ年間通おして使用可能です。平成30年の1日平均利用者は83人で、年間で、市内19303人・市外が9,003人で、1コース約30分で回っているようです。

公認コースである事から5年に一度の公認認定申請が必要となります。施設の設置前は農地の田なので、コースは平坦なコースとなっており、初級コースから上級コースにわかれている。管理方式は指定管理方式で実施。二本松市からも当年度1,215人は利用しておりました。

こうした事から、月に3～5回の大会が行われていました。

なお、説明には議会事務局員・スポーツ振興課担当係長・文化スポーツ振興施設担当職員・公益法人市スポーツ振興公社職員が出席頂きました。

○ 視察・研修の成果、市政への繁栄等

芝管理も行われており平日でも多くのプレーヤーが競技しておりました。

パークゴルフ場は、平坦コース主でありましたが、敷地にはプレーヤーのための付随する、管理棟や休憩所・トイレ及び駐車場等、広大な用地が必要とのこと。

## 視 察 ・ 研 修 報 告 書

会 派 真 誠 会

氏 名 佐 久 間 好 夫



- 月 日 令和2年2月18日
- 場 所 南相馬市
- 内 容 南相馬市パークゴルフ場
- 視察・研修の感想

6 コース 54 ホール用地は東北電力の原町火力発電所石炭灰埋立地 (8.2ha) を土地 (鹿島区) は土無償により借り受け、平成 27~28 年施設整備を図り、平成 28 年 10 月供用開始した。

総工事費 6 億円程で補助事業により 1 億の補助金を受け実施した。これも市内パークゴルフ協会からの要望により設置したものです。

施設に管理棟・東屋・261 台の駐車場を有した広大な用地であり、これらの管理方法は指定管理方式で、市内は基より二本松市からも愛好者が多く来場しているとのこと。

視察対応は、議会事務局次長・市民生活部スポーツ推進課担当者が現地まで案内説明された。

東日本大震災による津波で流出した牛島パークゴルフ場 (4 コース 36 ホール) の代替整備も含めパークゴルフ場の整備について検討し 4 ケ所から、この地を選択した。

敷地面積 70,124 m<sup>2</sup>      コース面積 52,580 m<sup>2</sup>

- 視察・研修の成果、市政への繁栄等
  - ・ 補助事業は・・・生活拠点における交流促進事業補助金
  - ・ 子供から高齢者まで生涯スポーツとして、また、健康増進や地域交流に役立っているようでした。
  - ・ この程度のコースだと各種大会も開催可能であり県内外から利用者が多く、収支も良いと考えられる。
  - ・

(別紙1-2)

視 察 ・ 研 修 報 告 書

会 派 真誠会  
氏 名 江藤 有

○ 月 日 平成 2年 2月 18日 (~ 19日)

○ 場 所 福島市P-7ゴルフ場

○ 内 容 P-7ゴルフ場整備事業の経過と利用状況

○ 視察・研修の感想

本市事務局の好意配慮により、好感の持てる視察となりました。天候にも恵まれ、平日にもかかわらず、50~60人程がプレーされており、人気のあるスポーツである事が一印象でありました。果敢に福島市の施設としては、やはりベストの施設に思いました。次の施設計画も予定されているようですが、本市から年間1200人以上の利用を以て、本市にあると早期に作らなければと思われました。

○ 視察・研修の成果、市政への反映等

※視察・研修の成果、市政に反映するために参考となった事項を記載する。

全4コース、36ホールの公認コースである P7コースも大変良く、緑の中を安全にプレーでき、仲間同志で気持ち良くプレーできるコースの印象的でありました。地形的にも、本市とあまり変わらない静観する小滝のコースであり、本市にあると、36ホール公認コースが手頃であり是非此の程度のコースを作りたいと思われました。

(別紙1-2)

視 察 ・ 研 修 報 告 書

会 派 真 誠 会  
氏 名 佐 藤 脩

○ 月 日 平成 2 年 2 月 18 日 (~ 19 日)

○ 場 所 南相馬市鹿島区役所

○ 内 容 南相馬市10-7207場の整備、  
設置地の過程、利用状況、維持経費等について

○ 視察・研修の感想

従来の施設が東日本大震災により津波流失により代替整備  
として計画された。原則として発電所石炭灰埋立地が候補地の  
一つとして東北電力、県などと協議。10-7207協会からの整備要望を  
ふまえて3年以内の早期整備可能場所として立地条件にあった条件を  
クリアした候補地の東北電力石炭灰埋立地に決定され、好条件最適地  
があった際 62-2.54ホ-11ホの7-2が計画通り出来、ウラヤヨレ限り  
でありました。

○ 視察・研修の成果、市政への反映等

※視察・研修の成果、市政に反映するために参考となった事項を記載する。

本市からも多くの方々が来られており、おそらく全国最大級の  
10-7207場と思われています。総議する限りであります。  
場所選定も好条件であり、あまりにも恵まれた条件の施設である  
本市にあっては程遠い施設に感じられ、大きければそれに越した事は  
ないが維持管理の面を考えると、36ホ-11位の方が本市に合うの  
と感じられました。



# 視察・研修報告書

会 派 真 誠 会  
氏 名 堀 籠 新 一

月 日 令和 2 年 2 月 18 日 (～19 日)

場 所 福島市パークゴルフ場、相馬光陽パークゴルフ場、  
南相馬市パークゴルフ場、あぶくまパークゴルフ場、  
梁川パークゴルフ場、

内 容 パークゴルフ場の整備状況について

## 視察・研修の感想

NCVふくしまパークゴルフ場は、福島市の中心から南西部に位置し、公益財団法人日本パークゴルフ協会公認の 4 コース 36 ホールであり、敷地面積が 42,234 m<sup>2</sup>の平坦なパークゴルフ場でありました。管理は福島市スポーツ振興公社に、指定管理料H31年度で 5,781 千円で業務委託し、平成 22 年から 6 年の年月と事業費 8 億円を費やして平成 27 年度にオープンし、年々来場者も増え、特に山形県からが多くなり、平成 30 年度で約 29000 人の来場者があるとの事でありました。

## 視察・研修の成果、市政への反映等

※視察・研修の成果、市政に反映するために参考となった事項を記載する。

パークゴルフ場整備の完成までの 6 年間の内 3 年間はパークゴルフ協会や関係者との協議についやしたとの事は、市民に対しても巨額を投資する事業なので、対応は良かったと思えました。整備前の現況は水田であり平坦のために、湧水処理や排水処理対応に事業費がかかり、8 億円の巨額な予算になったとのことですが、現在も水はけが悪いコースが見受けられるので、周辺の現況を見ると工事方法とコースづくりを考えるべきであったと思えました。高速道路福島西インターに近く県内はもとより山形県からの来場者が増えているとのことで、車社会ですので立地整備対応は絶対に必要であると思えました。

# 視察・研修報告書

会 派 真 誠 会  
氏 名 堀 籠 新 一

月 日 令和 2 年 2 月 18 日 (～19 日)

場 所 福島市パークゴルフ場、相馬光陽パークゴルフ場、  
南相馬市パークゴルフ場、あぶくまパークゴルフ場、  
梁川パークゴルフ場、

内 容 パークゴルフ場の整備状況について

## 視察・研修の感想

南相馬市パークゴルフ場は南相馬市のやや北側に位置し、NPGA公認 6 コース 54 ホールであり、敷地面積 70,124 m<sup>2</sup>で起伏にとんだ、初級・中級・上級コースに整備されたパークゴルフ場でした。南相馬市には以前パークゴルフ場 (4 コース 36 ホール) がありましたが、東日本大震災により津波流失しておりました。現在の整備場所は東北電力原町火力発電所石炭灰埋立地として、整備事業を平成 25 年度より 4 年の歳月をへて、総事業費約 6 億円で平成 28 年にオープンしたとの事でありました。オープン後は来場者も多く、大会数も多くなっているとの事でありました。また、市内の他地区からも整備要望があるが、二ヶ所は整備しないとの事でありました。

## 視察・研修の成果、市政への反映等

※視察・研修の成果、市政に反映するために参考となった事項を記載する。  
津波による流失もあり設計から整備まで 3 年以内の早期整備可能な場所であり、必要面積の確保、開発の条件、交通アクセスなどの判断の結果、東北電力原町火力発電所石炭灰埋立地を整備したとの事であり、其の上借地料もないとの事です。市民からの要望後、議会の承認、無償の土地の提供など条件が良すぎます。コース内容も樹木の中で起伏に富んだ、初・中・上級者のコースも人気であり、温暖で雪が少なく冬でも楽しめることで、来場者も今後多くなると思いました。また、管理上ある程度平坦地でないと芝管理が容易でなく、人件費がかさむと思いました。整備後の維持管理状況を考えておかないといけな  
いと、思いました。

# 視察・研修報告書

会 派 真 誠 会  
氏 名 堀 籠 新 一

月 日 令和 2年 2月 18日 (～19日)

場 所 福島市パークゴルフ場、相馬光陽パークゴルフ場、  
南相馬市パークゴルフ場、あぶくまパークゴルフ場、  
梁川パークゴルフ場、

内 容 パークゴルフ場の整備状況について

## 視察・研修の感想

相馬光陽パークゴルフ場は視察だけでしたが、平成 23 年 4 月にリニューアルオープンし、国内最大級の公認の 9 コース 81 ホールに整備されたパークゴルフ場でした。

## 視察・研修の成果、市政への反映等

※視察・研修の成果、市政に反映するために参考となった事項を記載する。  
工業団地内の平坦地ですが、起伏に富んで、樹木も多くあり初級者から上級者までが楽しめるコースですので、コースの作成が良くできていると思いましたが、81 ホールは、さすがに広いパークゴルフ場でした。コース管理と散水や芝の管理は大変だと思いますが、少しでも維持管理費少なくするための努力と、平坦だけで法面がないのも良いと思いました。

# 視察・研修報告書

会 派 真 誠 会  
氏 名 堀 籠 新 一

月 日 令和 2 年 2 月 18 日 (～19 日)

場 所 福島市パークゴルフ場、相馬光陽パークゴルフ場、  
南相馬市パークゴルフ場、▲あぶくまパークゴルフ場、  
◆梁川パークゴルフ場、

内 容 パークゴルフ場の整備状況について

## 視察・研修の感想

▲あぶくまパークゴルフ場は宮城県角田市の河川敷に整備されたパークゴルフ場です。視察だけでしたが、あいにくクローズでした。

◆梁川パークゴルフ場は、4 コース 36 ホールで公認を取得しているパークゴルフ場ですが、個人経営であり、ご夫婦での整備・管理をしている施設でありました。(受付、料金の支払い等々) はほとんどがセルフ対応でした。

## 視察・研修の成果、市政への反映等

※視察・研修の成果、市政に反映するために参考となった事項を記載する。

▲あぶくまパークゴルフ場は、河川敷のコースですので、平坦すぎて練習するのには良いですが、大会や楽しむコースにはなっていないと思いました。河川敷なので建築物(管理棟やトイレ)などは厳しいと思いました。

◆梁川パークゴルフ場は公認を取得しているのには率直に驚きました。コース設定は普通には考えられない面白みがあり独特のコースでした。コースの管理をご夫婦二人での対応ですので大変の様ですが、経営者と地域の人達やプレーをしている人との交流と健康対応には貢献していると思いました。しかし、やる気と頑張りがあれば、大金を投入せずとも二人だけでもできるのですね。

(別紙 1-2)

## 視 察 ・ 研 修 報 告 書

会 派 真誠会

氏 名 坂本 和広

○ 月 日 令和 2年 2月 18日 (18~19日)

○ 場 所 福島市パークゴルフ場

○ 内 容 パークゴルフ場行政視察

### ○ 視察・研修の感想

福島市南部に位置するパークゴルフ場で平面 4 コース 36 ホールのパークゴルフ場で日本パークゴルフ協会の公認コースとなっている。

市民の要望により H27 年整備、年に 36 回~60 回の大会利用がある。

視察当日も朝の 9 時前から平日にも係わらず多数のお客さんが利用しており、

施設の利用状況は 1 日平均 83 人と上々の利用状況。そのため、福島市では市内北部エリアにもパークゴルフ場の整備要望があるとのこと。

立地状況がインターチェンジにも近く、山形方面から冬季の利用客が来るため

冬季期間でも賑わっている。しかし平面コースのため上級者には物足りない印象もあるパークゴルフ場との意見もあるようでした。

### ○ 視察・研修の成果、市政への反映等

※視察・研修の成果、市政に反映するために参考となった事項を記載する。

二本松市内のお客様の利用も多く、二本松市にパークゴルフ場を整備した際には

プレー客の分散となり利用客数は減少するものと考えます。福島市での新しいパー

クゴルフ場要望や、川俣町その他自治体でのパークゴルフ場整備の計画が多いこと

から二本松市に整備するならば他市のパークゴルフ場と差別化は必須の課題とな

ると考えます。今の繁盛状態だけを考えると各自自治体がパークゴルフ場を整備した

場合プレー客の分散が安易に予想できるため、当市に整備を考えるなら、大局に立

って岳温泉の訴求力のあることによる付加価値を視野にスカイピアでの整備ならば

他の施設との優位性を発揮できるものと考えます。

(別紙 1-2)

## 視 察 ・ 研 修 報 告 書

会 派 真誠会

氏 名 坂本 和広

○ 月 日 令和 2年 2月 18日 (18~19日)

○ 場 所 南相馬市パークゴルフ場

○ 内 容 パークゴルフ場行政視察

### ○ 視察・研修の感想

南相馬市北部に位置する 6 コース 54 ホールのパークゴルフ場で日本パークゴルフ協会の公認コースとなっている。特徴は 3 つの難易度を持たせるため 18 ホールごとに初級・中級・上級コースを整備し、多様なプレーヤーに喜んで貰っており、近隣自治体だけでなく二本松・福島方面からの来場も多い。市民の要望により H28 年整備、年に 92 回の大会利用がある。視察当日も 15 時時点で平日にも係わらず多数のお客さんが利用しており、施設の利用状況は 1 日平均 173 人と上々の利用状況。そのため南相馬市では市内小高エリアにもパークゴルフ場の整備要望があるとのこと。パークゴルフ場整備の際には市内 4 か所の候補地を合理的に比較し東北電力の石炭灰埋立地という好条件で整備出来たとのこと。なお、芝の整備を委託方式から自力整備に変えたことにより収支状況が好転している。

### ○ 視察・研修の成果、市政への反映等

※視察・研修の成果、市政に反映するために参考となった事項を記載する。

二本松市内のお客様の利用も多く、当市に新パークゴルフ場を整備した場合には南相馬まで行くプレー者は減少すると考える。

パークゴルフ場を回遊するプレー者はともかく、日常利用としての利用には浜通りまでの移動を面倒と捉えるプレー者も増えると考えます。

しかしながら、川俣や福島市など多数のパークゴルフ場計画や要望があることからゴルフ場を整備し、プレー客の分散が安易に予想できるため、付加価値として岳温泉の訴求力のあるスカイピア地内での整備ならば優位性を感じます。

浜通りのプレー客にもプレー後に温泉入浴ができるメリットは大きいと思います。